

フィルム音帯一覧（2015年3月現在）

飯 島 満

フィルム音帯は1930年代後半に日本で開発された長時間レコードである。戦前の日本で最も一般的な録音媒体は10インチの平円盤レコードであり、その収録時間は3分前後となるものが多かった。フィルム音帯は、幅35ミリ×長さ約13メートルのエンドレステープ（無端帯）であり、こうした特異な形状によって、30分を超える収録時間を可能にしていた。ただし、専用の再生装置が無ければ聴くことができなかった。その意味において、著しく汎用性に欠けていた。

フィルム音帯が生産されていたのは3年ほどであった。戦後、録音テープやLPレコードなどの新たな長時間録音媒体が急速に普及したことも影響したのであろう、音帯そのものも専用再生機も現存数は極めて少ない。戦前に長時間録音を実現させた革新的な音声メディアでありながら、フィルム音帯は存在自体が半ば忘れ去られており、総括的な調査はほとんど行われてこなかった。例えば、何種類の音帯が制作されていたのか、概数すら判然とはしていなかったのである。

東京文化財研究所では、早稲田大学演劇博物館と共同でフィルム音帯の調査と録音内容のデジタル化を行っている。前回の報告、『無形文化遺産研究報告』第5号（2011年3月刊）所収「フィルム音帯に関する調査研究」（以下 [2011報告]）は、何種類の音帯が制作されたのか、そして何種類の音帯について実物確認できるのか、この2点を主たる目的にまとめたものである。制作された音帯は117種（推定を含む）、現物確認できたのが84種であった。いうまでもなく [2011報告] 中の「フィルム音帯一覧（2011年3月現在）」は、この調査結果が反映されている。

その後、複数の所蔵先からの情報提供を受け、現存を確認できた音帯は2015年3月の時点で計102種に上る。また、以前は経年劣化（硬化・変形・切断など）によって試聴できない音帯があったのだが、東京文化財研究所保存修復科学センターの協力により、収録内容を確認できるまでに修復された音帯は少なくない。今となっては、現存確認の有無だけではなく、録音内容の記載についても [2011報告] の一覧には不備が多くなってきている。改めて音帯一覧を作成することとした所以である。

もうひとつ、[2011報告] の音帯一覧には不十分だった点がある。出演者の情報である。録音に出演した実演者については、音帯に付属していた冊子に詳しい。そこで、付属冊子が確認できた場合、その出演者の情報を一覧に加えることとした。ただし、付属していたはずの冊子が失われている音帯や、そもそも冊子が付属していたのかが判然としない音帯もある。したがって、付属冊子の有無によって実演者の情報量には差が出てしまうことになった。加えて、前述のように試聴が可能になったことで録音内容の詳細が確認できた場合もある。つまり、試聴の可否によって、録音内容の記載についても一部情報量に差が生じてしまっている。現時点で知り得る情報を提示することを優先した結果であり、これらについては今後に期したいと考えている。

さらに、[2011報告] の音帯一覧の記載内容とは別に、不十分だった部分がある。前回の調査では、

音帯の種類と現存数、より端的に言えば収録内容の解明に軸足を置いていた。そのため、フィルモン音帯専用の再生機についてはほとんど言及していない。ここで簡単に紹介しておくことにする。

専用再生機は、当時の製品カタログから、上級機2種、普及機2種、ポータブル機2種の計6種が発売されていたことが知られている。上級機が十球電気再生機〈FER-80〉と八球電気再生機〈FER-50〉(図1参照)、普及機がアコスティック再生機〈FA-100〉と三球電気再生機〈FE-10〉(図2参照)、それにポータブル機の携帯用アコスティック再生機〈PA-1〉と陸軍型携帯用六球電気再生機(図3参照)である。現時点までで、動態保存を実際に確認できたのは、三球電気再生機〈FE-10〉と携帯用再生機〈PA-1〉である。

参考までに、昭和初年頃、教員の初任給は50円前後であったという。カタログに拠れば、最も安価だった携帯用再生機〈PA-1〉で160円。一方、音帯の値段は1本で5円、7円、10円の3種([2011報告]参照)。改めて指摘するまでもなく、誰もが容易に手を出せるような価格帯の商品ではなかった。

フィルモン音帯の調査は現在も継続中である。これを機に、新たな情報もたらされることを期待している。

《参考文献》

- 飯島満・永井美和子・中山俊介「フィルモン音帯に関する調査研究」『無形文化遺産研究報告』第5号
中山俊介・大河原典子・池田芳妃・安部倫子「フィルモン音帯の修復手法の開発」『保存科学』第50号
中山俊介・大河原典子・安部倫子「フィルモン音帯の修復手法の一例」『保存科学』第51号

フィルム音帯一覧 (2015年3月現在)

[本一覧の書式]

[製品番号]	[収録内容]	[演奏者または出演者等]
		所蔵：音帯を所蔵する機関名

凡例

- この一覧は『フィルム音帯目録』を基礎資料として作成している。
「フィルム音帯に関する調査研究」(『無形文化遺産研究報告』第5号)参照。
- 収録内容は、音帯の現物を確認できた場合、原則として外箱ラベルの記載に従う。
- 演奏者については、付属冊子がより詳細な情報を記していた場合、その記載を採用する。
- 所蔵欄の略号は以下の通り。
 - 演博：早稲田大学演劇博物館
 - 金沢：金沢蓄音器館
 - 口和：口和郷土資料館
 - 国会：国立国会図書館
 - 神歴：神奈川県立歴史博物館
 - 大芸：大阪芸術大学音楽博物館
 - 東文：東京文化財研究所
- 個人所蔵の音帯は、情報提供を受けた場合についてのみ、所蔵欄に記載する。
便宜上、個人所蔵者ごとにアルファベット(所蔵者の氏名とは無関係)を付している。
- 複数の同一音帯を所蔵していた場合、その数を上付きの添字で示してある。
例えば「演博²」は早稲田大学演劇博物館が同一音帯を2本所蔵していることを示す。
- 必要に応じて、所蔵欄の後に備考欄を設ける。

3001	長唄	新曲浦島	〈長唄〉松永和風 〈笛〉望月長三郎 〈太鼓〉梅屋重太郎	〈三味線〉杵屋五三郎、杵屋勝東治、芳村孝次郎 〈小鼓〉梅屋勘兵衛 〈大鼓〉梅屋勝嗣	所蔵：演博 ² ・国会・個人 <i>d</i>
3002	長唄	吾妻八景／松の緑	〈長唄〉松永和風 〈笛〉梅屋竹次	〈三味線〉杵屋五三郎、杵屋勝吉次、芳村孝次郎	所蔵：演博・口和・大芸
3003	謡曲	小鍛冶	〈謡〉観世左近		所蔵：演博・個人 <i>d</i> 備考：付属冊子は檜書店刊の謡本。
3004	長唄	京鹿子娘道成寺	〈長唄〉松永和風 〈鳴物〉梅屋社中	〈三味線〉杵屋五三郎、杵屋勝東治、芳村孝次郎	所蔵：口和・個人 <i>a</i> ・個人 <i>e</i>
3005	長唄	小鍛冶／浦島	〈長唄〉松永和風 〈笛〉望月長三郎 〈太鼓〉梅屋勝吉	〈三味線〉杵屋五三郎、杵屋勝東治、芳村孝次郎 〈小鼓〉梅屋勘兵衛 〈大鼓〉梅屋松太郎	所蔵：演博・個人 <i>a</i> ² ・個人 <i>d</i>
3006	長唄	喜三の庭／もみぢ葉	〈長唄〉松永和風 〈笛〉望月長三郎 〈太鼓〉梅屋勝吉	〈三味線〉杵屋五三郎、杵屋勝東治、芳村孝次郎 〈小鼓〉梅屋勘兵衛 〈大鼓〉梅屋松太郎	所蔵：個人 <i>d</i>
3007	長唄	石橋（外記節石橋）	〈長唄〉松永和風 〈笛〉梅屋竹治 〈太鼓〉梅屋左十郎	〈三味線〉杵屋五三郎、杵屋勝東治、芳村孝次郎 〈小鼓〉梅屋勘兵衛 〈大鼓〉梅屋勝治	所蔵：演博
3008	長唄	竹生島（今様竹生島）	〈長唄〉吉住小桃次	〈三味線〉稀音家四郎助、稀音家五郎	所蔵：演博
3009	長唄	四季の山姥	〈長唄〉吉住小桃次	〈三味線〉稀音家四郎助、稀音家五郎	所蔵：演博 ² ・口和
3010	長唄	八重霞賤機帯（賤機帯）	〈長唄〉吉住小桃次	〈三味線〉稀音家四郎助、稀音家五郎	所蔵：演博・個人 <i>e</i>

3011	長唄	雛鶴三番叟／都鳥	<p>〈長唄〉松永和風 〈三味線〉杵屋五三郎、杵屋勝東治、芳村孝次郎 〈笛〉梅屋竹治 〈小鼓〉梅屋金太郎 〈大鼓〉梅屋勝嗣 〈太鼓〉梅屋勝吉</p>	所蔵：演博・国会
3012	長唄	鶯娘	<p>〈長唄〉吉住小桃次 〈三味線〉稀音家四郎助、稀音家五郎</p>	所蔵：演博
3013	長唄	連獅子（勝三郎連獅子）	<p>〈長唄〉吉住小桃次 〈三味線〉稀音家四郎助、稀音家五郎 〈笛〉望月長一郎 〈小鼓〉望月左吉 〈大鼓〉望月左之助 〈太鼓〉望月吉三郎</p>	所蔵：演博・口和
3014	長唄	五郎（時致）／菖蒲浴衣	<p>〈長唄〉松永和風 〈三味線〉杵屋五三郎、杵屋勝東治、芳村孝次郎 〈鳴物〉梅屋勘兵衛連中</p>	所蔵：演博
3015	長唄	越後獅子	<p>〈長唄〉松永和風 〈三味線〉杵屋五三郎、杵屋勝東治、芳村孝次郎、松永和桃次 〈鳴物〉梅屋社中</p>	所蔵：演博 ² ・国会
3016	長唄	吉原雀	<p>〈長唄〉松永和風 〈三味線〉杵屋五三郎、杵屋勝東治、芳村孝次郎、松永和桃次 〈鳴物〉梅屋社中</p>	所蔵：演博
5001	舞踊地方用長唄	供奴／宝船	<p>〈長唄〉芳村金五郎 〈三味線〉杵屋栄次郎、杵屋和八 〈笛〉堅田喜三四郎 〈小鼓〉堅田喜三久 〈大鼓〉堅田喜四郎 〈太鼓〉望月太意次郎 其外蔭囃子連中</p>	所蔵：演博・国会・個人 ^d
5002	義太夫	本朝廿四孝（十種香）	<p>〈浄瑠璃〉竹本伊達太夫 〈三味線〉鶴沢友次郎</p>	所蔵：個人 ^b
5003	義太夫	本朝廿四孝 狐火の段	<p>〈浄瑠璃〉竹本伊達太夫 〈三味線〉鶴沢友次郎</p>	所蔵：国会

5004	大薩摩	綱館	〈長唄〉松島庄三郎	〈三味線〉杵屋勝松、杵屋吉松	〈囃子〉囃子連中
所蔵：個人 <i>c</i> ・個人 <i>d</i>					
5005	長唄	外記猿	〈長唄〉芳村金五郎	〈三味線〉杵屋栄次郎、杵屋和八	
〈笛〉堅田喜三四郎					
〈大鼓〉堅田喜四郎					
〈小鼓〉堅田喜三久					
〈太鼓〉望月太意次郎 其外蔭囃子連中					
所蔵：国会・個人 <i>d</i>					
5006	義太夫	艶姿女舞衣（酒屋の段）	〈浄瑠璃〉豊竹駒太夫	〈三味線〉鶴沢清二郎	
所蔵：演博 ² ・国会・東文					
5007	常磐津	三つ面子守／夕月船頭	〈浄瑠璃〉常磐津一尾太夫、常磐津菊路太夫	〈三味線〉常磐津菊八	〈上調子〉常磐津菊一
〈鳴物〉望月太意次郎、堅田喜四郎、望月太一郎、望月太喜雄、望月景正、 堅田喜三四郎					
所蔵：東文（付属冊子のみ所蔵）					
備考：音帯の現存は未確認。					
5008	舞踊地方用長唄	藤娘／蓬莱	〈長唄〉芳村金五郎	〈三味線〉杵屋栄次郎、杵屋和八	
〈笛〉堅田喜三四郎					
〈大鼓〉堅田喜四郎					
〈小鼓〉堅田喜三久					
〈太鼓〉望月太意次郎 其外蔭囃子連中					
所蔵：演博・個人 <i>d</i>					
5009	清元	道行浮瑠璃	〈浄瑠璃〉清元志寿太夫	〈三味線〉清元菊輔	〈上調子〉清元一寿郎
所蔵：演博・国会					
5010	義太夫	増補生写朝顔話（宿屋の段）	〈浄瑠璃〉竹本伊達太夫	〈三味線〉鶴沢友次郎	〈琴〉鶴沢友駒
所蔵：演博・東文・個人 <i>b</i>					
5011	清元	おどけ俄煮珠取（玉屋）	〈浄瑠璃〉清元志寿太夫	〈三味線〉清元菊輔	〈上調子〉清元一寿郎
〈鳴物〉堅田喜三久連中					
所蔵：金沢					
5012	常磐津	乗合船恵方万歳／薪荷雪間の市川	〈浄瑠璃〉常磐津一尾太夫、常磐津菊路太夫	〈三味線〉常磐津菊八	〈上調子〉常磐津菊一
〈鳴物〉望月太意次郎、堅田喜四郎、望月太一郎、望月太喜雄、望月景正、 堅田喜三四郎					
所蔵：演博・口和・個人 <i>a</i> ・個人 <i>e</i>					

5013	常磐津	松廻羽衣	<p>〈浄瑠璃〉常磐津一尾太夫、常磐津菊路太夫 〈三味線〉常磐津菊八 〈上調子〉常磐津菊一 〈鳴物〉望月太意次郎、堅田喜四郎、望月太一郎、望月太喜雄、望月景正</p> <p>所蔵：東文</p>
5014	舞踊地方用長唄	手習子／黒髪	<p>〈長唄〉芳村金五郎 〈三味線〉杵屋栄次郎、杵屋和八 〈笛〉堅田喜三四郎 〈小鼓〉堅田喜三久 〈大鼓〉堅田喜四郎 〈太鼓〉望月太意次郎 其外蔭囃子連中</p> <p>所蔵：演博²・口和・国会・個人<i>d</i></p>
5015	義太夫	恋女房染分手綱（重の井子別れの段）	<p>〈浄瑠璃〉竹本伊達太夫 〈三味線〉鶴沢友次郎</p> <p>所蔵：大芸・東文・個人<i>b</i>・個人<i>e</i></p>
5016	舞踊音帯長唄	越後獅子／松の緑	<p>〈長唄〉芳村金五郎 〈三味線〉杵屋栄次郎、杵屋和八 〈鳴物〉田中佐太郎社中</p> <p>所蔵：金沢・個人<i>a</i></p>
5017	絃楽四重奏	アンダンテ・カンタービレ／モーツァルト セレナード	<p>〈演奏〉鈴木クワルテット</p> <p>備考：『フィルム音帯目録』掲載。現存未確認。</p>
5018	長唄	羽根の禿／浦島	<p>〈長唄〉芳村伊四郎</p> <p>備考：音帯 5025、5026 の付属冊子に掲載された広告に拠る。現存未確認。</p>
5019	未詳	備考：欠番（未発売）か。	
5020	常磐津	三保松富士晨明	<p>〈浄瑠璃〉常磐津一尾太夫、常磐津菊路太夫 〈三味線〉常磐津菊八 〈上調子〉常磐津菊一、常磐津菊次郎 〈鳴物〉望月太意次郎外</p> <p>所蔵：口和・東文（付属冊子のみ所蔵） 備考：音帯の現物は未調査。</p>
5021	常磐津	花翫暦色所八景	<p>〈浄瑠璃〉常磐津一尾太夫、常磐津菊路太夫 〈三味線〉常磐津菊八 〈上調子〉常磐津菊一 〈笛〉堅田喜三四郎 〈小鼓〉望月太意次郎 〈大鼓〉望月太喜雄 〈太鼓〉望月太一郎 他蔭囃子</p> <p>所蔵：国会</p>
5022	ヴァイオリン独奏	セザルフランク ソナタ（イ長調）	<p>〈ヴァイオリン〉エルンスト・トーマシッチ 〈ピアノ〉パウル・シヨルツ</p> <p>所蔵：演博・個人<i>g</i></p>

5023	未詳	備考：欠番（未発売）か。
5024	ピアノ	エロイカ変奏曲／ドイツ舞曲 〈ピアノ〉パウル・シヨルツ 所蔵：国会・個人 <i>f</i> 備考：収録曲の詳細は以下の通り。 ベートーヴェン『エロイカ変奏曲』『ドイツ舞曲』
5025	舞踊地方用長唄	大原女 〈長唄〉芳村伊四郎　　〈三味線〉杵屋栄次郎、杵屋和八 〈笛〉堅田喜三四郎　　〈小鼓〉堅田喜三久 〈大鼓〉堅田喜四郎　　〈太鼓〉望月太意次郎　　其外蔭囃子連中 所蔵：演博・個人 <i>d</i>
5026	舞踊地方用長唄	汐汲 〈長唄〉芳村伊四郎　　〈三味線〉杵屋栄次郎、杵屋和八 〈笛〉堅田喜三四郎　　〈小鼓〉堅田喜三久 〈大鼓〉堅田喜四郎　　〈太鼓〉望月太意次郎　　其外蔭囃子連中 所蔵：演博・国会・大芸・個人 <i>d</i>
5027	軽音楽	皇帝讃歌（ドイツ国歌）／アベマリア／ミリタリーマーチ／メロディー（妖精の踊り）／ブルーダニューブ 〈指揮〉鈴木鎮一　　〈演奏〉東京絃楽団 所蔵：国会・口和 備考：収録曲の詳細は以下の通り。 ハイドン『皇帝讃歌』　　グノー『アヴェ・マリア』 シューベルト『軍隊行進曲』　　グルック『精霊の踊り』 シュトラウス『美しき青きドナウ』
5028	清元 子守	〈浄瑠璃〉清元志寿太夫　　〈三味線〉清元菊輔　　〈上調子〉清元一寿郎 〈笛〉堅田喜三四郎　　〈小鼓〉堅田喜三久　　〈大鼓〉堅田喜四郎 〈太鼓〉望月太意次郎　　外蔭囃子連中 所蔵：国会・東文
5029	清元 北州	〈浄瑠璃〉清元志寿太夫　　〈三味線〉清元菊輔　　〈上調子〉清元三之輔 〈笛〉堅田喜三四郎　　〈小鼓〉堅田喜三久　　〈大鼓〉堅田大喜雄 〈太鼓〉望月太意次郎 所蔵：演博
5030	常磐津 岸漣漪常磐松島	〈浄瑠璃〉常磐津宮尾太夫、常磐津照尾太夫 〈三味線〉常磐津八百八・常磐津文字三郎　　〈鳴物〉望月太意次郎連中 備考：『フェルモン音帯目録』掲載。現存未確認。

5031	常磐津	廓八景／粟餅	<p>〈浄瑠璃〉常磐津宮尾太夫、常磐津照尾太夫 〈三味線〉常磐津八百八 〈上調子〉常磐津喜兵衛 〈笛〉堅田喜三四郎 〈囃子〉望月太意次郎、望月彦三郎、望月太三郎、望月太左之郎</p> <p>所蔵：国会</p>
5032	常磐津	角兵衛	<p>〈浄瑠璃〉常磐津宮尾太夫、常磐津照尾太夫 〈三味線〉常磐津八百八 〈上調子〉常磐津喜兵衛 〈笛〉堅田喜三四郎 〈囃子〉望月太意次郎、望月彦三郎、望月太三郎、望月太左之郎</p> <p>所蔵：演博・個人<i>d</i></p>
5033	長唄	楠公	<p>〈長唄〉松島庄三郎</p> <p>備考：『フィルム音帯目録』掲載。現存未確認。</p>
5034	清元	深山桜及兼樹振（保名）	<p>〈浄瑠璃〉清元志寿太夫、清元メ寿太夫 〈三味線〉清元菊輔 〈上調子〉清元三之輔 〈笛〉堅田喜三四郎 〈小鼓〉堅田喜三久 〈大鼓・太鼓〉堅田太一郎</p> <p>所蔵：演博²</p>
5035	清元	其小唄夢廓（上）（権八）	<p>〈浄瑠璃〉清元志寿太夫、清元メ寿太夫 〈三味線〉清元菊輔、清元三之輔 〈上調子〉清元勝寿郎</p> <p>所蔵：演博</p>
7001	講演	日本の印象を語る	<p>〈講演〉ヘレン・ケラー、ポリリー・トムソン 〈通訳〉岩橋武夫</p> <p>備考：現存未確認。 大阪芸術大学博物館所蔵「トーキングブック ヘレンケラー」を同一音帯と推定。 「フィルム音帯に関する調査研究」（『無形文化遺産研究報告』第5号）参照。</p>
7002	筑前琵琶	湖水渡り	<p>〈琵琶〉田中旭嶺</p> <p>所蔵：演博・国会・個人<i>g</i> 備考：南部露庵作詞、立花一翁作曲。</p>
7003	浪花節	森の石松（三十石船）	<p>〈浪曲〉広沢虎造</p> <p>所蔵：演博・国会・個人<i>g</i></p>
7004	寄席風景	電車／児故の幸福／芋俵	<p>『電車』 春風亭柳好 『児故の幸福』 千家松人形・千家松博次 『芋俵』 春風亭柳好</p> <p>所蔵：演博・大芸・個人<i>a</i>・個人<i>g</i></p>

7005	三曲	千鳥／乱／六段	<p>〈箏〉今井慶松 〈箏・唄〉中能島敬子 〈三味線〉中能島欣一 〈尺八〉納富寿童</p> <p>所蔵：演博・国会・口和（付属冊子のみ所蔵）・個人<i>a</i>・個人<i>g</i></p>
7006	講談	寛永三馬術 度々平住込の巻	<p>〈講談〉大島伯鶴</p> <p>所蔵：金沢・国会・個人<i>g</i></p>
7007	義太夫	広助さわり集	<p>〈浄瑠璃・三味線〉豊沢広助</p> <p>所蔵：国会・東文・個人<i>a</i></p> <p>備考：収録の詳細は以下の通り。</p> <p>『艶容女舞衣』酒屋の段より 『壺坂靈験記』沢市内の段より 『八陣守護城』正清本城の段より 『増補忠臣蔵』本蔵下屋敷の段より</p>
7008	義太夫	広助さわり集（二）	<p>〈浄瑠璃・三味線〉豊沢広助</p> <p>所蔵：東文・個人<i>a</i></p> <p>備考：収録の詳細は以下の通り。</p> <p>『摂州合邦辻』合邦内の段より 『天網島時雨炬燵』紙屋内の段より 『新版歌祭文』野崎村の段より 『近頃河原の達引』堀川の段より 『義経千本桜』鮎屋の段より</p>
7009	童話劇	愛の学校（孝行息子プレコシの巻）	<p>〈出演〉東京コドモ会 〈主題歌独唱〉生島潔子 〈原作〉エドモンド・アミチス 〈脚色〉東京コドモ会文芸部 〈演出〉笈五十三 〈作曲・編曲〉宇賀神味津男</p> <p>所蔵：演博・個人<i>g</i></p>
7010	漫談	浪曲学校	<p>〈漫談〉井口静波</p> <p>所蔵：個人<i>a</i>・個人<i>g</i></p>
7011	浪花節	当籤千両侍	<p>〈浪曲〉林伯猿</p> <p>所蔵：個人<i>d</i>・個人<i>g</i></p>
7012	筑前琵琶	義士の本懐	<p>〈琵琶〉田中旭嶺</p> <p>所蔵：国会・個人<i>d</i>・個人<i>g</i></p>
7013	浪花節	明治一代女	<p>〈浪曲〉林伯猿</p> <p>所蔵：個人<i>a</i>・個人<i>g</i></p>
7014	薩摩琵琶	川中島	<p>〈琵琶〉榎本芝水</p> <p>所蔵：演博・東文・個人<i>a</i>・個人<i>g</i></p>

7015	三曲	松竹梅	<p>〈箏〉今井慶松 〈箏・唄〉中能島敬子 〈三味線〉中能島欣一 〈尺八〉納富寿童</p> <p>所蔵：口和・東文</p>
7016	講談	義士伝二度目清書	<p>〈浪曲〉一龍斎貞山</p> <p>所蔵：演博・大芸・個人<i>a</i>・個人<i>d</i>・個人<i>g</i></p>
7017	講談	寛永三馬術（平九郎浪人の巻）	<p>〈浪曲〉大島伯鶴</p> <p>所蔵：金沢・個人<i>a</i>・個人<i>g</i></p>
7018	浪花節	涙の号外五円五拾銭	<p>〈浪曲〉林伯猿</p> <p>所蔵：演博・個人<i>a</i>・個人<i>d</i>・個人<i>g</i></p>
7019	国史劇	信長と秀吉	<p>〈原作〉笹本寅 〈演出〉竹越和夫 〈作曲・編曲〉宇賀神味津男 〈出演〉東京コドモ会 〈合唱〉フェルモン唱歌隊</p> <p>所蔵：個人<i>d</i>・個人<i>g</i> 備考：付属冊子は「国史劇」ではなく「児童劇」とする。</p>
7020	祭祀と事業		<p>〈講演〉平沼麒一郎</p> <p>備考：『フェルモン音帯目録』掲載。現存未確認。</p>
7021	義太夫	絵本太功記（十段目）	<p>〈浄瑠璃〉竹本雛昇 〈三味線〉豊沢小住</p> <p>所蔵：演博・個人<i>d</i>・個人<i>e</i></p>
7022	義太夫	伽羅先代萩（政岡忠義の段）	<p>〈浄瑠璃〉竹本雛昇 〈三味線〉豊沢小住</p> <p>所蔵：個人<i>d</i></p>
7023	浪花節	新門と小金井（小金井桜）	<p>〈浪曲〉林伯猿</p> <p>所蔵：個人<i>g</i></p>
7024	薩摩琵琶	石童丸	<p>〈琵琶〉榎本芝水</p> <p>所蔵：個人<i>a</i>・個人<i>g</i></p>
7025	大陸経営と日本青年		<p>〈講演〉鈴木少佐</p> <p>備考：『フェルモン音帯目録』掲載。現存未確認。</p>
7026	初等英語会話（第一輯）		<p>ジャック・プリンクリー、I・E・ファミンジャー</p> <p>備考：『フェルモン音帯目録』掲載。現存未確認。</p>

7027	譚曲	紀の国屋文左衛門
		〈物語〉栗島狭衣　　〈唄〉名取巖
		〈編曲・指揮〉岡原伸二
		所蔵：演博・東文・個人 <i>g</i>
7028	譚曲	チョコレートと兵隊
		〈台詞〉栗島狭衣　　〈唄〉名取巖
		〈編曲・指揮〉岡原伸二　　〈伴奏〉フキルモン管絃楽団
		所蔵：演博・個人 <i>g</i>
7029	浪花節	誉れの槍術
		〈浪曲〉東家楽遊
		所蔵：個人 <i>g</i>
7030	中等英語会話	
		ジャック・プリンクラー、I・E・フアミンジャー
		備考：『フェルモン音帯目録』掲載。現存未確認。
7031	国民歌謡集 第一輯	
		海ゆかば／夜明の歌／椰子の実／朝／白すみれ／むかしの仲間／嫁ぐ日近く／日本よい国／ ふるさとの／遂げよ聖戦
		〈編曲指揮〉高階哲夫
		〈独唱〉井上けい子、竹本光江、鳴海信輔、横田孝
		〈合唱〉フキルモン混声合唱団　　〈伴奏〉フキルモン管絃楽団
		所蔵：演博・個人 <i>g</i>
		備考：付属冊子に拠る各曲の作詞者/作曲者//演奏者は以下の通り。 『海ゆかば』作曲 信時潔//フキルモン混声合唱団 『夜明けの唄』作詞 大木惇夫/作曲 内田元//鳴海信輔、フキルモン男声合唱団 『椰子の実』作詞 島崎藤村/作曲 大中寅二//井上けい子、フキルモン混声合唱団 『朝』作詞 島崎藤村/作曲 小田進吾//横田孝、フキルモン混声合唱団 『白すみれ』作詞 薄田泣菫/作曲 小田進吾//竹本光江、フキルモン女声合唱団 『むかしの仲間』作詞 木下空太郎/作曲 山田耕筰//鳴海信輔 『嫁ぐ日近く』作詞 喜志邦三/作曲 宮原康郎//竹本光江、フキルモン女声合唱団 『日本よい国』作詞 中央教化団体聯合会/作曲 小田進吾//井上けい子、鳴海信輔 『ふるさとの』作詞 三木露風/作曲 斎藤佳三//井上けい子 『遂げよ聖戦』作詞 柴野為亥知/作曲 長津義司//横田孝、フキルモン混声合唱団
7032	講演	時局ニ即シテ東郷元帥ヲ憶フ
		〈講演〉小笠原長生閣下
		所蔵：個人 <i>d</i>
		備考：付属冊子に「昭和十四年三月廿三日講演吹込」。

7033	国民歌謡集 第二輯	大建設の歌／春の唄／山は呼ぶ、野は呼ぶ、海は呼ぶ／Aの字の唄／日の出島／愛馬進軍歌／娘田草船／大日本の歌／利鎌の光／国に誓ふ
		<p>〈編曲指揮〉高階哲夫</p> <p>〈独唱〉井上けい子、山野美和子、佐藤春代、宗ミチノ、木川靖、横田孝</p> <p>〈合唱〉フキルモン混声合唱団　　〈伴奏〉フキルモン管絃楽団</p>
		<p>所蔵：演博・口和・個人g</p> <p>備考：付属冊子に拠る各曲の作詞者/作曲家//演奏者は以下の通り。</p> <p>『大建設の歌』作詞 柴野為亥知/作曲 大沼哲//横田孝、フキルモン混声合唱団</p> <p>『春の唄』作詞 喜志邦三/作曲 内田元//井上けい子、フキルモン女声合唱団</p> <p>『山は呼ぶ、野は呼ぶ、海は呼ぶ』</p> <p>作詞 北原白秋/作曲 大沼哲//横田孝、フキルモン混声合唱団</p> <p>『Aの字の唄』作詞 与謝野晶子/作曲 飯田伸夫//井上けい子</p> <p>『日の出島』作詞 佐藤惣之助/作曲 内田元//木川靖、フキルモン混声合唱団</p> <p>『愛馬進軍歌』作曲者・作詞者未記載//宗ミチノ、横田孝、男声合唱団</p> <p>『娘田草船』作詞 福田正夫/作曲 大村能章//佐藤春代、フキルモン女声合唱団</p> <p>『大日本の歌』作詞 芳賀秀次郎/作曲 東京音楽学校//フキルモン混声合唱団</p> <p>『利鎌の光』作詞 相馬御風/作曲 中山晋平//山野美和子、フキルモン女声合唱団</p> <p>『国に誓ふ』作詞 野口米次郎/作曲 信時潔//フキルモン混声合唱団</p>
7034	浪花節	塩原多助（愛馬の別れ）
		<p>〈浪曲〉東家楽遊</p> <p>所蔵：個人g</p>
7035	浪花節	名士の面影
		<p>〈浪曲〉東家楽遊</p> <p>所蔵：国会・東文・個人g</p>
7036	浪花節	次郎長外伝 富士川の血煙
		<p>〈浪曲〉広沢虎造</p> <p>所蔵：演博・個人g</p>
7037	寄席風景	七段目／子ほめ／声色／舟徳
		<p>『七段目』 三遊亭円歌</p> <p>『子ほめ』 柳亭芝楽</p> <p>『声色吹寄せ』 桜川春楽</p> <p>『舟徳』 桂文楽</p> <p>所蔵：演博・個人a・個人g</p>
7038	浪花節	慶安太平記 弥衛門と正雪
		<p>〈浪曲〉木村忠衛</p> <p>所蔵：国会・個人g</p>
7039	講談	越の海勇蔵
		<p>〈講談〉神田伯龍</p> <p>所蔵：東文・個人g</p>

7040	講談	仇討神田祭（鳴物入り）
		〈講談〉 神田伯龍
		所蔵：演博・金沢・個人 <i>d</i> ・個人 <i>g</i>
7041	浪花節	義憤の太刀風
		〈浪曲〉 木村忠衛
		所蔵：個人 <i>g</i>
7042	浪花節	塩釜大祭の血煙
		〈浪曲〉 木村忠衛
		備考：『フェルモン音帯目録』掲載。現存未確認。
7043	浪花節	三度笠股旅草鞋
		〈浪曲〉 木村忠衛
		備考：『フェルモン音帯目録』掲載。現存未確認。
7044	浪花節	出世太閤記
		〈浪曲〉 木村友忠
		所蔵：演博・神歴・個人 <i>g</i>
7045	初等英語会話（第二輯）	
		ジャツク・プリンクラー、I・E・フアミンジャー
		備考：『フェルモン音帯目録』掲載。現存未確認。
7046	寄席風景	七福神／スフ時代・東雲節／都々逸すいりよ節／支那そばや
		『七福神』 海老一菊蔵、海老一由之助
		『スフ時代』『東雲節』 桂小文治
		『都々逸すいりよ節』 文の家かしく
		『支那そばや』 春風亭柳橋
		所蔵：個人 <i>g</i>
7047	浪花節	誉れの名馬
		〈浪曲〉 東家楽遊
		所蔵：個人 <i>g</i>
7048	浪花節	二人部隊長（飯塚部隊長と高橋隊長）
		〈浪曲〉 東家楽遊
		所蔵：個人 <i>g</i>
7049	吹奏楽	軍艦マーチ／パールシフアル／世紀の進軍／都の春／愛国行進曲
		〈指揮〉 内藤清吾 　 〈演奏〉 海軍軍楽隊
		所蔵：演博
		備考：収録曲の詳細は未調査。
7050	浪花節	勤王美談小松風
		〈浪曲〉 東家楽遊
		備考：音帯 7003 の付属冊子に掲載された広告に拠る。現存未確認。 「小松風」は「小松嵐」の誤植か。

7051	浪花節	出征美談 銃後の魂
		〈浪曲〉木村忠衛
		所蔵：個人g
7052	浪花節	天野屋利兵衛
		〈浪曲〉木村忠衛
		所蔵：国会・個人g
7053	渡洋爆声	
		〈講演〉梅崎大佐
		備考：『フィルム音帯目録』掲載。現存未確認。
7054	浪花節	曾我物語
		〈浪曲〉浪花亭綾太郎
		所蔵：個人g
7055	講談	味方ヶ原合戦（信玄と笛）
		〈講談〉神田伯龍（洋楽伴奏）
		所蔵：個人g
7056	軽音楽	サア、コレカラダヨ／ラ、クンパルシータ／シューベルトのセレナーデ／ ベニイ、ベニイ、／君よ花の如く清らかに／サヨナラも云はずに／愛の花園／ 木曾節レンバ／ラ、メホラナ／春の歌
		〈ジャズ編曲・指揮〉久岡幸一郎 〈歌手〉玉川みどり
		〈タンゴ編曲・指揮・歌手〉田中福夫
		〈演奏〉日本フィルムジャズバンド、タンゴバンド
		所蔵：演博・国会・大芸・個人e・個人g
		備考：演奏者の詳細は以下の通り（下記以外は器楽演奏）。
		『シューベルトのセレナーデ』『君よ花の如く清らかに』玉川みどり
		『ベニイ、ベニイ。』『サヨナラも云はずに』『ラ、メホラナ』田中福夫
		国会図書館蔵の外箱ラベルは「ダンスミュージック名曲集（1）」。
		演奏者名についても「玉川みどり」ではなく「福田琴子」とする。
7057	浪花節	正宗孝子伝
		〈浪曲〉浪花亭綾太郎
		所蔵：個人e・個人g
7058	浪花節	森の石松（身受山と石松）
		〈浪曲〉広沢虎造
		所蔵：個人g
7059	浪花節	報恩美談 荻生徂徠
		〈浪曲〉春日亭清鶴
		所蔵：個人g
7060	浪花節	大岡政談 万両聲
		〈浪曲〉春日亭清鶴
		所蔵：個人g

7061	浪花節	鼠小僧次郎吉（悪中の善） 〈浪曲〉春日亭清鶴 所蔵：個人 <i>g</i>
7062	浪花節	人情噺 子は鏝 〈浪曲〉木村松太郎 所蔵：個人 <i>g</i>
7063	浪花節	慶安太平記（快僧善達） 〈浪曲〉木村松太郎 所蔵：個人 <i>g</i>
7064	浪花節	貞女美談 芝浜の革財布 〈浪曲〉木村松太郎 所蔵：大芸・個人 <i>g</i>
7065	箏曲	御代万歳／東獅子 〈箏〉今井慶松 備考：音帯 7037、7039、7040 の付属冊子に掲載された広告に拠る。現存未確認。
5066	清元	色増枿夕映（雁金）／貸浴衣汗雷（夕立） 〈浄瑠璃〉清元梅太夫 〈三味線〉清元梅助 所蔵：国会・東文（付属冊子のみ所蔵）
5067	未詳	備考：欠番（未発売）か。
7068	ドラマ	土 〈じい〉丸山定夫 〈おつぎ〉山本安英 〈おとっつあん〉本庄克二（東野英治郎） 外新築地劇団 〈原作〉長塚節 〈演出〉岡倉士朗 所蔵：演博・国会
7069	民謡レビュー	弥次喜多諸国唄栗毛（東日本の巻） 〈弥次郎〉村田正雄 〈喜多子〉鈴木光子 〈原作〉益田甫 〈編曲・指揮〉太田畔三郎 所蔵：演博・個人 <i>g</i>

List of Filmon Endless Sound-Belts

IJIMA Mitsuru

Filmon endless sound-belt, a type of records which can be used to record for a long time, was developed in Japan in the latter half of the 1930s. They were sold only for about three years and those remaining today are extremely limited in number. In fact, they have been practically forgotten even in Japan.

The National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo has been conducting joint-survey of Filmon endless sound-belts with Waseda University's The Tsubouchi Memorial Theatre Museum, and a part of the results of that survey was made public in *Research and Reports on Intangible Cultural Heritage No. 5* (March, 2011). Further survey has led to corrections and additions of information, and these are provided in this report.